

あそびのひろば と

団士郎家族漫画展&トーク

9/4
(日)

会場：白河市立図書館「りぶらん」

〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5
東北本線白河駅下車 徒歩5分

入退場
自由

無料

白河市での開催は2回目です。
どなたでもどうぞ！
みんなで一緒に楽しみましょう。

あそびのひろば

時間：10:00～11:30
(受付開始9:45)

場所：中会議室3

対象：赤ちゃんからお年寄りまで、どなたでも参加できます。
小さなお子さまは、保護者同伴でお願いいたします。

進行：鶴野 祐介
(立命館大学教授)



ふるさとの民話・お手玉などの伝承遊びの世界をみんなで楽しみましょう。心の奥に響く澄んだ音を出すライアーの演奏を聴きながら、小さなお子さまも一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。どうぞお楽しみに！

団士郎家族漫画展



図書館「りぶらん」
8/29～9/4
どうぞごゆっくり
ご覧ください。

タイムスケジュール

- 10:00 ・ 手遊び唄
鶴野祐介
- 10:20 ・ ふるさとの民話
しらかわ語りの会
- 10:50 ・ ライアー演奏
ライアーアンサンブル・ドルチェ
- 11:10 ・ お手玉あそび
鶴野祐介
大学院生スタッフ
- 11:30 ・ おひらき

予定の演目

- ◆ 手遊び唄
「はじまるよ」
「じいちゃんばあちゃん」
「にのしのご」
「あんたがたどこさ」
- ◆ ライアー演奏
「ひいらいた ひいらいた」ほか
- ◆ お手玉あそび
「べったらべったん」
「時計屋さん」
「桃太郎さん」
「あんたがたどこさ」



*お手玉づくり
ワークショップ

参加者募集中！！

8/28(日)
9:30～11:30
りぶらん会議室

あなたのお気に入りの布でお手玉を作ってみませんか！！

お気軽にお問合せください。
申込み・問合せは裏面をご覧ください。

11:30～12:00 ホットと一息 おもちゃであそぼう

コマやけん玉など木のおもちゃであそぼう
グッド・トイがいっぱいあるよ！



団士郎の漫画トーク

時間：13:00～14:30
(受付開始12:45)

場所：中会議室1

対象：高校生以上のかたならどなたでも参加できます。お席に限りがありますので、お早めにお越しください。

講師：団 士郎
(立命館大学客員教授・家族心理臨床家・漫画家)



何も起こらない家族は、世の中に一組もありません。だから「何も起こらない家族」を目指すのではなく、何が起ころうとも「なんとか乗り越えることができる」力を身に付けることが大事！家族漫画『木陰の物語』を通して、知らない誰かの物語に、自分のご家族とを照らし合わせながら、「家族」に対する思い出や、色んな事をそれぞれの仕方ですべて「発見」していくことが大切だと思います。そんなお話をします。



「東日本・家族応援プロジェクト+(プラス)」
ってなあに？

活動内容、講師紹介、問合せ先など
詳細につきましては裏面をご覧ください。

主催：立命館大学大学院人間科学研究科 共催：NPO法人 しらかわ市民活動支援会
協力：一般社団法人 未来の準備室、特定非営利活動法人 ビーンズふくしま

★参加されるみなさまへお願い
新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、イベントを中止・延期する場合があります。
感染拡大防止の為、風邪の症状や発熱のある方のご来場は、自粛願います。ご来場の際は、検温・手洗い・アルコール消毒の実施やマスク着用などご協力をお願い致します。

「東日本・家族応援プロジェクト+(プラス)」
ってなあに？



←活動紹介

東日本・家族応援プロジェクトは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け、遠くから細く長く、十年間、東北4県を巡り、現地の支援機関の協力を得て市民や支援者と交流し、被災と復興の証人になることを目指して活動してきました。プロジェクトは2021年度をもっていったんひと区切りし、2022年度からは形を変えて、災害と人間について考え、地域を学ぶ大学院の教育プログラム「東日本・家族応援プロジェクト+(プラス)」として、地元の皆様のご協力を頂きながら活動を続けます。

プロジェクト代表 村本 邦子(立命館大学大学院人間科学研究科 教授/臨床心理士)

◇講師の紹介

鶴野 祐介 (立命館大学文学部教授)

1961年岡山県生まれ。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。専門は教育人類学。日本、韓国・中国、英国スコットランドを主なフィールドとして、子ども期の伝承文化（遊び・子守唄・わらべうた・民間話など）や児童文学・児童文化が子どもの人格形成に及ぼす影響について研究。アジア民間話学会日本支部代表。また「うたとかたりのネットワーク」を主宰し、うたやかたりの実践・普及活動のネットワーク作りを進める。

【主な著書】『昔話の人間学 いのちとたましいの伝え方』（ナカニシヤ出版、2015）、『子どもの替え唄と戦争 笠木透のラスト・メッセージ』（子どもの文化研究所、2020）、『センス・オブ・ワンダーといのちのレッスン』（港の人、2020）など。

小磯 厚子

(NPO法人 しらかわ市民活動支援会 おひさまひろば副代表/おもちゃコンサルタントマスター)

おひさまひろば・わんぱく一スタッフ。国内外のおもちゃに精通し、優良なおもちゃ・遊びをバランスよく与えることのできる「遊びの栄養士」といわれるおもちゃコンサルタントマスター。福島県内でグッド・トイを使って良質なおもちゃの普及や活用方法について教える「おもちゃの広場」を開催。「ライアーアンサンブル・ドルチェ」メンバーとして演奏活動を行っている。



ライアー

古代竪琴が原型の楽器。ジブリ映画「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」でも使用され、日本でも広く知られる。

団 士郎 (立命館大学客員教授/家族心理臨床家/漫画家)

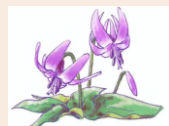
1947年京都生まれ。児童相談機関、障害者相談機関の心理職25年を経て、1998年に独立。仕事場D・A・Nを主宰。2001年から立命館大学応用人間科学研究科教授。2020年定年に伴い立命館大学客員教授に。全国で継続的に家族療法のワークショップを開催するほか、講演会も数多く開いている。社団法人・日本漫画家協会会員。漫画集団「ぼむ」同人。

【主な著書】『不登校の解法』（文春新書、2000）、『家族力×相談力』（文春新書、2008）、『わが子が小学校に上がる前に読みたい木陰の物語』（ホンブロック、2021）、『家族の練習問題～木陰の物語～第1巻～8巻』（ホンブロック、2006～）など。
shiro-san.com (shiro-san.com)

～しらかわ語りの会 活動紹介メッセージ～

「語りから伝えよう～夢・愛・心・ことば～」をスローガンに、赤ちゃんからお年寄りまで多くの笑顔に支えられ、語りの楽しさを伝え、広めていく活動をしています。小学校や高齢者学級などから、おはなし会や昔話の会などの依頼を年間約30件いただきます。また、7年前から、白河に伝わる昔話や伝説の再話を始め、現在25編程になりました。近い将来「白河の昔話と伝説」として刊行する予定です。

(1999年12月設立、2022年6月現在 会員18名)



事務局 小椋 詳子

《昨年度漫画トーク参加者アンケートより》

- ・ 家族をはじめ、スタッフの方々の協力もあり、団士郎さんの講演を聞く機会をもらえました。今まで少し自分の考え方をマイナスに見ていたのかなと思え、見方を変える方法を知ることが出来ました。子どものためにマイタウンへ来ましたが、自分のための良い時間となりました。ありがとうございました。
- ・ 出来る事は難しい事ではなくて身近な所からという事がしつかり認識できてとても良かった。

《昨年度漫画展来場者アンケートより》

- ・ 胸に迫るものがありました。なにげに立ち寄ったのですが、今後の自分の生き方を考えさせられます。ありがとうございました。
- ・ それぞれの人が持つ、悩みに寄り添うこと。関わることのむずかしさを思うより、率直なコミュニケーション、言葉のやりとり、気持ちのかけ合いが大切だと感じました。

プログラムサポート

しらかわの高校生たち
立命館大学大学院人間科学研究科の院生たち

◇お手玉づくりワークショップ

申込み・問合せ先



しらかわ市民活動支援会 おひさまひろば

TEL: 0248-27-2090

毎月第一水曜日はお休み

問合せ先

立命館大学大学院人間科学研究科
東日本・家族応援プロジェクト+(プラス) 事務局
e-mail: ejfspj2011@gmail.com